

1. 件 名：北陸電力株式会社志賀原子力発電所の原子力事業者防災業務計画の修正の検討について
2. 日 時：令和2年5月19日 10:00～11:30
3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓
4. 出席者
原子力規制庁 緊急事案対策室
児玉企画調整官、宮地防災専門官、岡村係長
北陸電力株式会社
原子力本部 原子力部 原子力防災チーム 課長 他2名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要 旨
北陸電力株式会社から、同社志賀原子力発電所の原子力事業者防災業務計画の修正として、以下を検討しているとの説明があった（資料1）。
 - ・ 緊急時活動レベル（EAL）の判断基準の変更
 - ・ 発電所組織の職務の変更
 - ・ その他、記載の適正化 など原子力規制庁より、内規において原子力防災資機材及びその他の原子力防災資機材の保守点検方針として点検内容の概要を明確にすることを求めており、記載の見直しを検討するように伝えた。
北陸電力株式会社から、引き続き検討することだった。
6. その他
配布資料：資料1 志賀原子力発電所 原子力事業者防災業務計画の修正について（北陸電力株式会社）